

## 季刊号



## 2023 秋号 (第 45 号)

2023.09.25 発行

## 特集

2023 年総会記念シンポジウム  
現代社会における食の価値を考える  
ー生活協同組合だからこそできる価値の  
伝え方、活かし方とはー



## 2023 夏号 (第 44 号)

2023.06.25 発行

## 特集

生協産直は酪農の危機を救えるのか？  
総論  
揺らぐ日本の食の生産・表示そして安全



## 2023 春号 (第 43 号)

2023.03.25 発行

## 特集

協同の力を生かした「子育て」の支え方  
総論  
「子」と「親」を支えるために何が必要か？



## 2022 冬号 (第 42 号)

2022.12.25 発行

## 特集

くらしに寄りそった情報伝達とは  
総論  
メディアとの付き合い方を考える



## 2022 秋号 (第 41 号)

2022.09.25 発行

## 特集

2022 年総会記念シンポジウム  
協同のネットワークを地域でどう創るか



## 2022 夏号 (第 40 号)

2022.06.25 発行

## 特集

個性を認め合える社会とは  
総論  
基本的人権と向き合う

## 〈ご意見、ご感想もお聞かせください！〉

研究所へのご意見ご要望、「くらしと協同」のご感想やご意見をお聞かせください。

編集部一同、お待ちしております。

パソコンからは <https://forms.gle/6aZV1secMk7C5gDE9> へ

スマホやタブレットからは、右記の QR コードを読み取ってご利用ください。



## 編集後記

本号では、生活の中で触れる様々な化学物質をどのように考え、向き合っていくかということについて、多様な観点から捉えていくことを目的に編ませて頂きました。所変わって先日、講義内でコメント用紙を配布して回収し、研究室で読もうとしたところ、コメント用紙から様々な香りが放たれていました。紙は繊維の集合体なので目に見えない小さな穴が無数に空いています。そのため、書き手から空気中に発せられた香りがそれらに入り込むということが起こります。香りは知らぬ間に自身を超えて、周囲に影響を与えるものだということを、改めて実感しました。(片上 敏喜)

季刊 **くらしと協同** 2023 冬号 (第 46 号) 2023 年 12 月 25 日 発行

編集企画 | 『くらしと協同』編集委員会

電 話 | 075-256-3335

編集長 | 加賀美太記

F A X | 075-211-5037

発行所 | くらしと協同の研究所

E-mail | [kki@ma1.seikyou.ne.jp](mailto:kki@ma1.seikyou.ne.jp)

理事長 | 若林靖永

U R L | <http://kurashitokyo.do.jp>

住 所 | 京都市中京区烏丸通二条上る蔭絵屋町 258 コープ御所南ビル 4F (〒604-0857)

## ーメールアドレス変更のお知らせー

くらしと協同の研究所のメールアドレスを、2024 年 1 月 1 日 (月) から下記の通り変更させていただきます。

新メールアドレス: [kki@kurashitokyo.do.jp](mailto:kki@kurashitokyo.do.jp) (事務局共通)

なお現在のメールアドレスは 2024 年 1 月 31 日 (水) まで受信できますが、それ以降は受信できません。